

令和元年度 事業報告

<収入>

1. PR・募金活動

(1) 啓発・募金事業

①若葉まつり	4月27日(土)28日(日)	237,268円
②山の日	8月11日(日)	179,965円
③もみじまつり	11月9日(土)10日(日)	364,456円
	①～③小計	<u>781,689円</u>
④募金箱(599ミュージアム・清滝駅・むささびハウス)		<u>152,228円</u>
⑤振込み(1件)		<u>10,000円</u>

(2) 寄付つき商品事業

商品購入額の一部が高尾山応援基金に募金される寄付つき商品事業は、高尾 599 ミュージアムで販売されているデザイン手拭い・ステッカー各 3 種・レジ袋で実施した。

寄付額 68,970円

(3) 預金利息

20円

収入合計 1,012,907円

<支出>

1. 活動支援事業

高尾山の魅力を高める活動を行う団体に対して活動費の助成を行い、高尾山の魅力を高め、さらに活性化させるとともに、活動団体を育成するため、別紙の補助金要綱を作成し、高尾山で活動する団体サークル等 2 団体に対して助成金を支給した。

助成金 2 団体 36,760円 (振込手数料含む)

(1) 八王子森林パトロール隊 30,000円

隊員は小学 4 年生から中学 3 年生の子供たちで構成。高尾山の環境保全のため山道整備や清掃活動を行っている。

(2) 高尾山英語ボランティアガイドクラブ 5,000円

高尾山を訪れる外国人に対し、主に英語の観光ガイドサービスを提供し、高尾山の自然、文化、歴史等を紹介し、相互理解と国際親善を図っている。

2. 課題解決事業

高尾山の魅力を高めるために課題解決を行うためのごみ袋プロジェクトを立ち上げた。また、平成 29 年度のイベントでのアンケート・聞き取り調査を踏まえて、外国人、子育て層などに対して、高尾山を楽しむために必要な情報の発信を行った。

(1) ごみ袋製作事業

課題解決事業として、高尾山のゴミ持ち帰り運動の促進をするために、ごみ袋プロジェクトを設置して袋のデザインや使い方など審議し、試行でもみじまつりでごみ袋の使い方などアピールした。

製作費 138,490 円 (振込手数料含む)

製作数 10,000 枚

(2) 情報発信事業

高尾山アプリによる情報発信

事業内容 若葉まつりや山の日、位置情報アプリを利用した高尾山アプリで情報を提供し、その中で「ごみの持ち帰り」をはじめとした高尾山ルール等の周知等を行った。

実施日 ①4月6日(土)～28日(日)(若葉まつり)

②8月11日(日)(山の日)

経費 無料

協力団体 (株)夢現舎

3. 参加型事業

高尾山の魅力を多くの人たちに伝えることを通じて、さらに高尾山の魅力を高める活動に関わる担い手の創出を目的とした参加型イベント等を開催した。

八王子産材による箸作り

事業内容 山の日イベントのPR活動と同時開催し、高尾山を訪れた小学生等を対象に、多摩産材を用いた箸作り体験教室を行い、木工体験を通して自然に親しんでもらった。

実施日 8月11日(日)(山の日)

準備経費 材料費など 8,000 円

イベント保険料 1,560 円

案内看板作成 55,000 円

計 64,560 円

4. その他

(1) 協議会費用弁償

協議会委員の会議開催時の交通費 15,000 円

第1回協議会 6月27日(木) 1,000 円×9名分

第2回協議会 9月 5日(木) 1,000円×6名分

- | | |
|-------------------------------------|-----------------|
| (2) ホームページ経費 | <u>2,176円</u> |
| 基金に関する情報発信を目的に昨年度設置したホームページのドメイン更新料 | |
| (3) イベント準備経費 | |
| リーフレット増刷 10,000枚 | <u>91,850円</u> |
| (4) 事務消耗品費 | |
| コピー用紙、郵送費など | <u>3,722円</u> |
| (5) 事務局運営費 | <u>100,000円</u> |

支出合計 452,558円